

毎日のケアで元気に歩こう

一般的に歩行者信号の青の時間は、秒速1メートルの速さの歩行で渡り切れるように設定されています。高齢になると歩行速度が落ちてきて、信号が青の間に横断歩道を渡り切れなくなることもあります。また慌てて渡ると転倒にもつながります。毎日のケアで秒速1メートル以上の歩行速度を保ちましょう。

毎日やりたい

ちょっとした空き時間を利用してコツコツと。

アキレス腱ストレッチ



足の筋力アップ

加齢とともに低下する筋力。特に顕著なのが足の筋力です。足の筋力の維持向上に努めましょう。

ふくらはぎの筋トレ(20回)

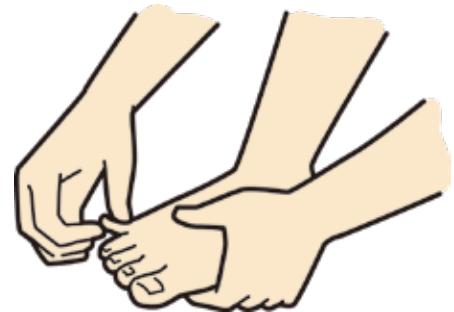


スクワット(10回)



アーチの崩れや足の指のトラブル予防に

足指回し



足指の筋肉や腱の緊張を取り除くことで足のむくみや疲れを改善できます。足の変形や外反母趾を防ぐ効果も期待できます。

片方の手で足の甲をつかみ、もう一方の手で小指から順に円を描くように左へ、右へと回します。

足指じゃんけん



アーチを支える筋肉が鍛えられ、偏平足や外反母趾などの改善に役立ちます。

5本の指ができるだけ大きく広げてパー、親指だけを立て残りの指を曲げてチョキ、5本の指を内側にしっかりと曲げてゲーでじゃんけん遊び。

正しい歩き方

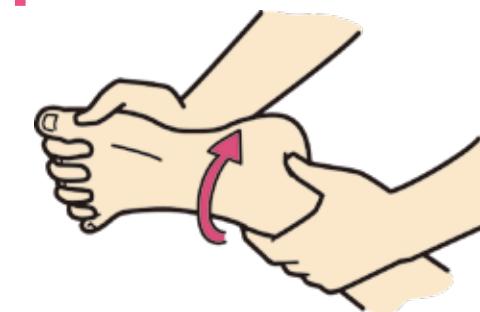
歩き方が間違っていると足を痛めてしまいます。頭が上に引っ張られているようなイメージで背筋を伸ばし、腹筋に力を入れ、腕を後ろに大きく振って、てきぱきとリズミカルに歩きましょう。つま先からけり出し、かかとから着地します。



おすすめ本 著者は日本で唯一、足を専門的に治療する総合病院、下北沢病院の理事長・医師。同書内では医師団が足に関するさまざまな悩みをわかりやすく解説しています。

「歩く力」を落とさない! 新しい「足」のトリセツ 下北沢病院医師団著

足首回し



血液の流れが良くなり足のむくみや疲れの改善に役立ちます。足の変形や外反母趾の予防にも有効。

片方の手で同じ側の足首を持ち、もう一方の手の指をその足の指の間に入れてギュッと握りしめ、足首を大きく回します。逆回しも同様に。

タオルたぐり寄せ



足指を動かす内在筋を鍛えることができ、外反母趾や足の指が地面につかない浮き指などの予防に。

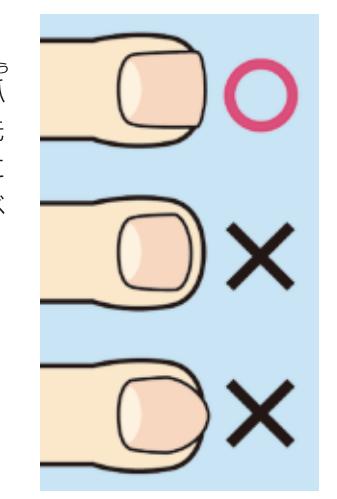
イスに座り、床に大きめのタオルを敷きます。タオルに両足をのせ、足の指でタオルをつかみ、手前にたぐり寄せていきます。

正しい爪の切り方

間違った爪の切り方をすると、巻き爪や陷入爪などの爪トラブルを起こす原因に。爪は指の先端と同じ長さに切り、両端を少し丸めるように四角く切ってやすりで整えるスクエアカットがベスト。指先より短く切りすぎることが大切。

①巻き爪・②陷入爪

巻き爪は爪が内側に巻いている状態。陷入爪は爪が皮膚に食い込んでいる状態。



みんなで確認 靴の履き方選び方

足トラブルの大きな原因の一つが靴。慎重に靴を選びましょう。

どんな靴が良い靴?



パンプスは元々おしゃれ用の靴です。ヒールの高さは4cm以下に。ハイヒールやパンプスは特別な日だけにして、普段はヒールの低いタイプかひも靴にしましょう。足を滑り込ませるだけのスリッポンやミュールは履く時間を短く。

正しい靴の履き方(ひも靴の場合)



ひもを緩めて足を入れ、つま先を上げてかかとを地面にトントンと打ちつけ、靴と密着させます。次にひもをつま先の方から順に締め、最後にぎゅっと結び、中で足がずれないようになります。ひもをほどかずに脱ぎ履きするのはNG。

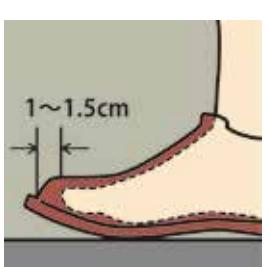
靴を購入するときのチェックポイント

健康な足を支えるのは自分の足に合った靴。じっくり検討して選びましょう。



夕方が購入のタイミング

通常、夕方になると足がむくみ、大きくなります。その状態に合わせて靴を選ぶのがおすすめ。



かかとがしっかりしている

靴のかかとがやわらかいと、靴の中でかかとがぐらぐら揺れてしまい、不安定になります。

つま先に1~1.5cmのゆとりがある

つま先と靴の間が短すぎるとハンマートウに、長すぎると歩きにくく、疲労の原因になります。

インソールを使う

足に負担がかからず、体重が均等にかかるような理想的な形の足に補正してくれるのがインソールです。一定の硬さと強度があるものを選んで。足の骨の変形がひどい場合は市販品ではなくオーダーメイドのインソールで対応を。



子どもの靴の選び方

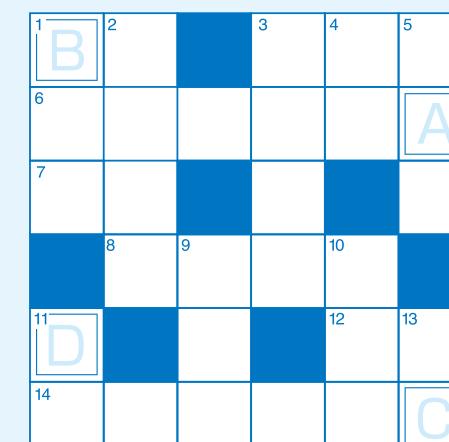


成長期に足に合っていない靴を履くと、足の発育を妨げます。1年に3回程度は足のサイズを測定し、そのときの足の大きさに合った靴に替えましょう。上履きは、底が薄く靴ひものないタイプよりもスニーカーなどがおすすめ。

健康脳クイズ

下の問題を読んでマスにあてはまる文字を入れましょう。A~Dをつなげてできる言葉は?

答えは、4ページにあります



タテのカギ

- 決められた時刻に遅れること
- 何かをしようとする時にひるむこと
- 椿に似た、椿より小さい花
- 十二支
- 時勢の成行き
- 最も純度が高く果実酒などに使用される砂糖
- 1桁同士の掛け算を語呂良く暗記する方法
- 定期的に日を決めて開く会
- 振り仮名、または振り仮名用活字
- うまい味。○○佳肴

ヨコのカギ

- 自分のことをよく理解してくれている人。親友
- 売買や価格改訂などで生じた利益
- 最も純度が高く果実酒などに使用される砂糖
- 1桁同士の掛け算を語呂良く暗記する方法
- 定期的に日を決めて開く会
- 振り仮名、または振り仮名用活字
- 食後の休息

知って 脳活ことわざ

【夏は熱いものが腹の薬】暑いからと冷たいものばかり食べていると体温を崩すので、温かいものが大切ということわざ。アイスやビールはほどほどに。

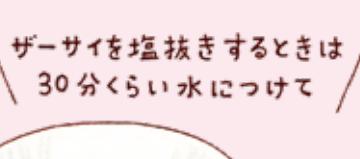
トマトとザーサイのサラダ

○調理時間:10分 ○エネルギー:約70kcal
○食塩相当量:0.9g

リコピンで夏の肌ケア



トマトとザーサイを合わせた中華風のサラダです。トマトには強い抗酸化作用のあるリコピンが豊富に含まれています。リコピンは皮の部分に最も多く含まれているので皮ごと使いましょう。また脂溶性のため油と一緒に摂ると吸収率が上がります。トマトのリコピンで夏のお肌をケアしましょう。



材料(2人分)

- トマト……中2個
- ザーサイ……30g
- ネギ……10cm
- しょうゆ……小さじ1
- 酢……小さじ1
- 砂糖……1つまみ
- ゴマ油……小さじ1

作り方

- トマトはヘタを取って、一口大に切る。
- ザーサイは塊や厚手のものは2~3mmの厚さにスライスして、1cm角くらいの大きさに切り、ネギは粗みじんに切る。
- トマトが入るくらいのボウルに調味料とザーサイとネギを入れて混ぜる。
- トマトを入れてひと混ぜして器に盛る。

*ザーサイは味付き、塩漬けなど好みのもので。味の濃いものは水で塩抜きして使う。

Web版「ゲンキレシピ」もご覧ください

<https://www.healthylifeclub.net/~ゲンキレシピ>をクリック

Webでしか見られない季節のヘルシーレシピも公開中!